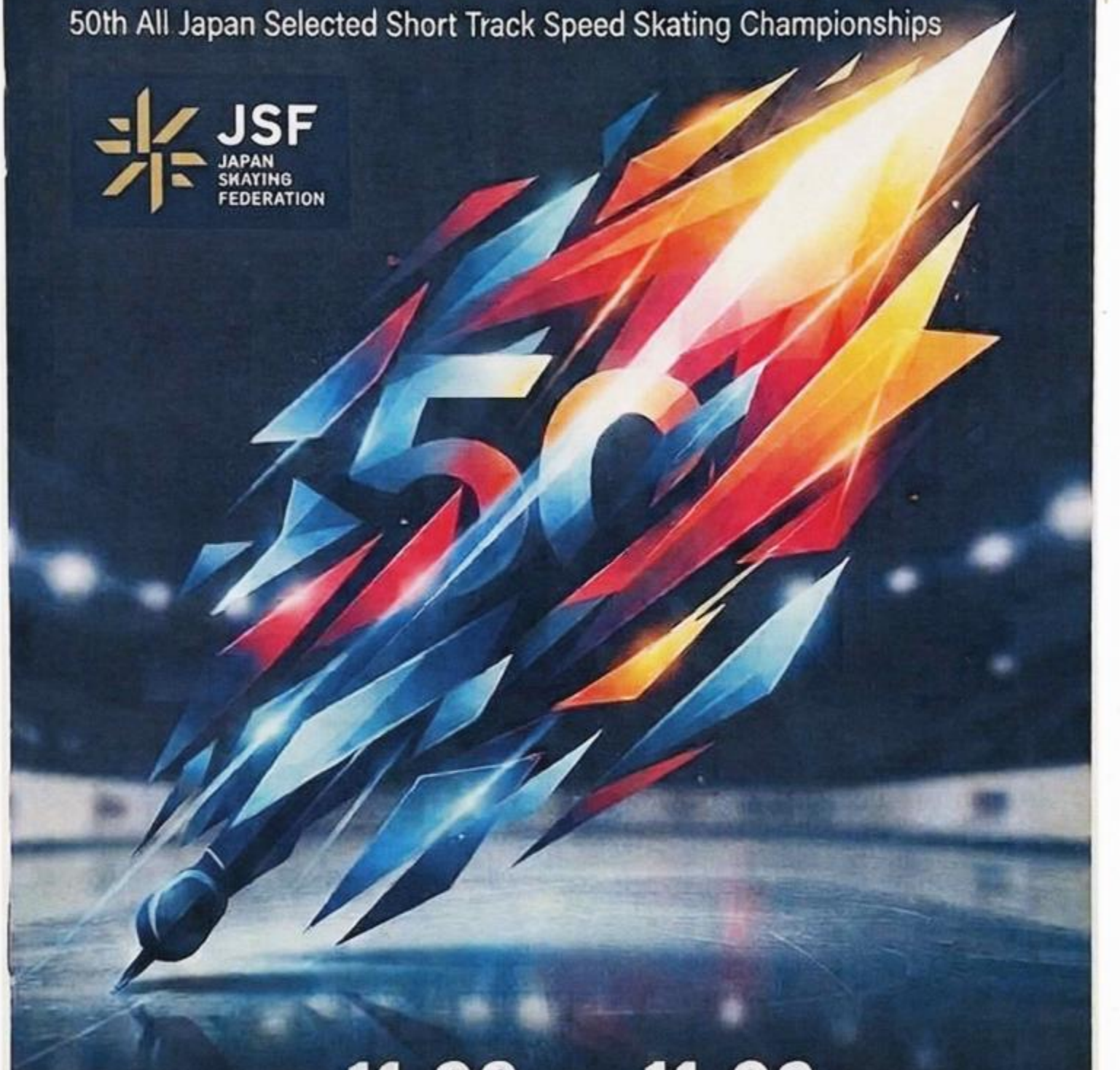
第50回全日本選抜
ショートトラックスピードスケート選手権大会
50th All Japan Selected Short Track Speed Skating Championships



2026. 11.28(土)- 11.29(日)

帝産アイススケートトレーニングセンター

主催：公益財団法人日本スケート連盟

主管：神奈川県スケート連盟

後援：南牧村、南牧村教育委員会、株式会社帝産ロッヂ、公益財団法人神奈川県スポーツ協会

ごあいさつ



公益財団法人日本スケート連盟

会　長　**橋 本 聖 子**

記念すべき第 50 回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会を、帝産アイススケートトレーニングセンターにて開催できますことを、誠に喜ばしく存じます。本大会が半世紀にわたる歴史を重ね、第 50 回という大きな節目を迎えることができましたのも、関係各位の長年にわたる温かいご支援とご尽力の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

本年 2 月に開催されたミラノ・コルティナ冬季オリンピックでは、フィギュアスケートのペア三浦璃来・木原龍一組の金メダルをはじめ、スピードスケートの髙木美帆選手および女子チームパシュートの銅メダル獲得など、輝かしい成果が収められました。さらにショートトラック競技においても、女子 3000m リレーで 6 位入賞、男子 5000m リレーで 7 位入賞を果たしました。これら世界の大舞台で活躍する選手たちの姿は、日頃より熱意をもって鍛錬に励む全国のスケート選手にとって大きな目標であり、励みになることと思います。日本スケート連盟としましても、選手強化と環境整備に引き続き全力で取り組むとともに、ショートトラック競技の更なる飛躍・発展に努めてまいる所存です。

本大会は、東日本・西日本選手権大会を勝ち抜いたトップレベルの選手が一堂に会し、日頃の努力の成果を競い合う伝統ある大会です。また、国内最高峰の「全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会」への出場資格枠をかけた、重要な選考競技会でもあります。出場される選手の皆さまには、地区代表としての誇りを胸に、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、悔いのない素晴らしいレースを展開されることを期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました公益財団法人神奈川県スポーツ協会、帝産ロッヂ、神奈川県スケート連盟をはじめ、関係の皆さまに深く感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

ごあいさつ



神奈川県スケート連盟

会　長　**塚 越 富 夫**

第 50 回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の開催にあたり、主管する神奈川県スケート連盟を代表し、全国からお集まりいただいた選手、監督、コーチならびに関係者の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会は、我が国のショートトラック競技を担うトップスケーターが一堂に会し、その実力を競い合う伝統ある大会です。記念すべき第 50 回大会を、歴史と実績を重ねてきた野辺山のリンクで開催できますことを大変喜ばしく思います。

選手の皆様には、日頃の厳しいトレーニングによって培われた技術と精神力を存分に発揮し、一瞬の判断と果敢な滑りが織りなすショートトラックならではの迫力あるレースを展開されることを期待しております。また、本大会は今後の全日本選手権へとつながる重要な競技会でもあります。最後までフェアプレーの精神を大切にし、それぞれの目標に向かって全力で挑戦していただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた公益財団法人日本スケート連盟、開催地である南牧村をはじめとする関係各位、競技役員、運営スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。本大会が実り多き素晴らしい大会となり、参加される皆様にとって心に残る二日間となることを祈念し、ごあいさつといたします。

大会役員

大会会長	橋本　聖子		
大会副会長	齋木　尚子	寺尾　悟	風谷　秀隆
	塚越　富夫		
大会名誉顧問	有坂　良人		
大会顧問	亀岡　寛治		
大会名誉委員	今井　力		
大会委員	榊　稔	野崎　千春	関根　章
	岡部　由紀子	山下　徹也	柳下　和慶
	竹内　洋輔	谷本　歩美	濱谷　公宏
	大日方　邦子	三宮　恵利子	宮原　知子
	本田　武史	千葉　浩次	村山　通久
	堀内　進	森山　秀実	久野　千嘉子
	細川　信子	西　京子	新田　俊彦
	小宮山　敏恵	岩田　大昌	
競技委員長	榊　稔		
競技副委員長	菊池　由喜男	足立　利通	

大会実行委員

実行委員長	千葉　栄作		
副実行委員長	別所　和宏		
実行委員	齋藤　篤	池　英徳	藤ヶ崎　誠
	西岡　瑞輝	境田　嵩	大塚　弘一
	梅内　康博	原田　雅幸	岡　美樹
	和田　淳子	片岡　寛允	河口　宗人
	芝崎　茂雄	齋藤　美奈子	佐藤　俊之
	宮田　仁美	菊地　康介	村竹　崇行

競技役員

イベントコーディネーター	本間　康彦			
レフェリー	丸山　貴史			
A．レフェリー	山名　孝一	宮田　仁美		
A．レフェリービデオ	岩下　清人			
スターター	石谷　治	三好　文雄		
コンペティションコーディネーター	岩澤　嗣夫	三澤　聡		
ヒートボックススチュワード	細岡　明寿	大橋　規亨	齋藤　美奈子	
フォトフィニッシュジャッジ	鷹左右　誠	境田　嵩	別所　和宏	
C．フィニッシュラインジャッジ	椎名　邦仁			
フィニッシュラインジャッジ	大石　富次			
C．タイムキーパー	西岡　瑞輝			
タイムキーパー	小池　佑奈	小林　一博	津堅　順子	
	佐藤　俊之	髙木　ひとみ		
E．タイムキーパー	川崎　努			
ラップスコアラー	本間　弘美			
ラップレコーダー	千葉　栄作			
アナウンサー	永岡　英之			
ビデオ	クロステック			
記録長	和田　淳子			
記録員	小山　季枝	小山　紗百合	宮下　一英	
トラックスチュワード	島根　隆司	島根　絵里	黒澤　麻衣	
	松平　和也	菊池　浩樹	北原　雅	
	山名　諒	熱田　弘奈	江戸川　芽依	
総務	川上　隆史	島根　恵美	塚越　富夫	
	齋藤　篤	境田　嵩	千葉　栄作	
	別所　和宏	樋口　穂菜美		
バッジテスト委員	千葉　眞紀子			
救護医師	重松　辰祐 Dr.			
製氷員	帝産アイススケートトレーニングセンター製氷員			

第50回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会
要　項

2026年９月７日
2026年10月14日修正
2026年11月５日追加

1. 主催
公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）

2. 後援
南牧村、南牧村教育委員会、株式会社帝産ロッヂ
公益財団法人神奈川県スポーツ協会

3. 主管
神奈川県スケート連盟

4. 会場
帝産アイススケートトレーニングセンター
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003　TEL:0267-98-2861　FAX:0267-98-2866
※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5. 競技距離
女子 500m 1000m 1500m
男子 500m 1000m 1500m

6. 日程
2026年11月27日（金）
　代表者会議　　18:00 帝産ロッヂ第4食堂
2026年11月28日(土)
　開会宣言　　8:55
　競技開始　　9:00　女子1500m 男子1500m 準々決勝
　　女子　500m 男子 500m 予備予選・予選
　　14:00　女子1500m 男子1500m 準決勝・決勝
　　女子　500m 男子 500m 準々決勝・準決勝・決勝
　　（終了予定 17:00）
2026年11月29日(日)
　競技開始　　9:00　女子1000m 男子1000m
　　（競技終了予定 14:30）
　閉会式　　表彰式および閉会通告

7. 競技方法
(1) 国際スケート連盟（以下、「ISU」という。）スポーツルール及び本連盟規則、並びに本大会要項による3距離の総合得点競技とする。
(2) トラックは標準ショートトラックとする。
(3) 各距離ともエリミネーション方式とする。各ラウンドの抽選とシード順は、ISUスポーツルール第291条8項g)及び第293条を適用する。
(4) シーディングリストの編成
　ア) 各距離とも最初のラウンドはエントリーされた者を今年度の全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会の距離別ランキングに従って順位づける。
　イ) 今年度の距離別ランキングのない者は、前年度の当該距離シニアランキングに従って順位づけ ア）に続く。

ウ）当該距離シニアランキングのない者は、同一バッジテスト級（2026年11月10日現在の本連盟認定済みの級）
で抽選して イ）に続く。

(5) 各距離とも決勝レースは決勝 A 及び決勝 B とする。
(6) 各距離の順位は ISU スポーツルール第 297条1項及び2項に従って決定する。
(7) 最終順位は ISU スポーツルール第 297条1項、2項、及び3項に従って決定する。

8. 表彰

(1) 総合得点の 1 位から 3 位までの者に賞状及びメダルを、4 位から 6 位までの者に賞状を授与する。
(2) 各距離の 1 位から 3 位までの者に賞状を授与する。

9. 参加資格

本年度の本連盟登録競技者であって、次の各号に該当する者を参加有資格者とする。ただし、2026/27 ISU ショートトラックワールドツアー第 3 戦から第 5 戦へ派遣された者を除く。（女子 48 名以内、男子 60 名以内）

(1) 2026/27ISU ショートトラックワールドツアー第1戦から第 2 戦、並びに、2026/27 ジュニアワールドカップショートトラック第1戦へ派遣された者。
(2) 本年度の東日本又は西日本ショートトラックスピードスケート選手権大会（以下、「それぞれの競技会」という。）で（1）を含む総合成績の上位から女子 24 名、男子 30 名までの者。
(3) それぞれの競技会の総合成績で前記(2)に続く各 5 名を予備リスト者とし、参加申込締切時の前記(2)に欠員があったときに限りその順位に従って参加有資格者に繰り上げられる（参加申込をしている者に限る）ものとする。なお、以後の繰上げは認めない。
(4) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。この場合は、前記（2）とは別の参加枠とする。

10. 参加申込

(1) 参加有資格者及び予備リスト者にあっては JSF マイページ（ https://www.skatingjapan.jp/mypage/ ）の競技会参加申込サイト（以下、「申込サイト」という。）で申込むこと。
ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後に申込サイトから自動送付される参加申込受理の通知（以下、「受理通知」という。）を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合、前記(1)ア)同様に受理通知を受け取ること。（申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）
エ) 予備リスト者の参加申込は繰り上げられた者のみ有効なものとする。この場合、参加申込状況を公表することにより当該参加申込が有効であるか否かが決定されたものとし当該者への通知はしない。
オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書（本連盟ウェブサイトからダウンロードすること）を提出すること。
カ) 大会事務局
第50回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会事務局
〒252-0239 神奈川県相模原市中央区中央4-9-5 齋藤 篤 宛
E-mail：a.saito0129@gmail.com ※E-mailの受付のみとする。
本連盟事務局
公益財団法人日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
Tel: 03-5843-0415 Fax: 03-5843-0416 E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp
キ) 参加申込状況は参加申込締切後に本連盟ウェブサイトに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。予備リスト者は繰り上げが決定してから参加申込料を銀行振込み（11 月 17 日（火）迄）で支払う。ただし、複数の申込者の参加料を一括して納める場合は参加料振込明細書（本連盟ウェブサイトからダウンロー

ドすること）を大会事務局へ送付すること。

ア）参加申込料　1名につき10,000円

イ）振込先

金融機関名：横浜銀行　寒川支店

口座番号：普通　6008404

名義：神奈川県スケート連盟スピード部　齋藤　敦（ｶﾅｶﾞﾜｹﾝｽｹｰﾄﾚﾝﾒｲｽﾋﾟｰﾄﾞﾌﾞ　ｻｲﾄｳ ｱﾂｼ）

ウ）参加申込料は、参加申込締切日の 2026 年 11月11日（水）までに振り込むこと。

エ）参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。

オ）前記(2)エ)ただし書きに該当する者の支払われた参加料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 申込締切　2026 年 11 月 11 日(水) 正午　※受付開始 2026 年 10 月 7 日（水）

(4) 参加申込にかかる添付書類

中学生にあっては、申込サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込が遅延した者（申込締切までに参加申込料が納められていない者を含む。）又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

次の宿泊施設を斡旋するが、各自で手配すること。

帝産ロッヂ　長野県南佐久郡南牧村野辺山1003　TEL:0267-98-2861　FAX:0267-98-2866

※宿泊の申し込みは大会2週間前までに申し込むこと。

12. その他

(1) 本競技会中（6. の全日程中）の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。

(2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 安全装具については以下の通りとする。

ア）全身カットレジスタンススーツの着用を推奨する。

イ）カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。

ウ）耐切創性の手袋又はミットを着用。これについては白色を推奨する。

エ）防護メガネの着用を推奨する。

(4) ブレードチェックは11月27日(金) 13:00からヒートボックス前で行う。

※やむを得ない事情がある場合を除き同日中に済ませること。

(5) 本競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定書を携行すること。

(6) 有料練習は次のとおりとする。

ア）詳細日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。（後日）

イ）滑走料　1名につき1,000円／回

(7) 本競技会の成績により、本年度の全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会の参加有資格者を決定する。

（2026/27 ISUショートトラックワールドツアー第3戦から第5戦へ派遣された者を含む女子・男子各35名、及び、予備リスト女子・男子各8名）

(8) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

競技順序

◎1日目　11月28日(土)　リンク開場　7:30

8:55　開会宣言　主要競技役員紹介

9:00　競技開始

1	選手権女子	1500m	準々決勝	48人	7組	各組上位2位+7名
			＜ 整　氷 ＞			
2	選手権男子	1500m	準々決勝(1～5組)	60人	5組	各組上位2位+3名
			＜ 整　氷 ＞			
	選手権男子	1500m	準々決勝(6～9組)		4組	
			＜ 整　氷 ＞			
3	選手権女子	500m	予備予選(1～5組)	48人	5組	各組上位2位+8名
			＜ 整　氷 ＞			
	選手権女子	500m	予備予選(6～10組)		5組	
			＜ 整　氷 ＞			
4	選手権男子	500m	予備予選(1～6組)	60人	6組	各組上位2位+11名
			＜ 製　氷 ＞			
	選手権男子	500m	予備予選(7～12組)		6組	
			＜ 整　氷 ＞			
5	選手権女子	500m	予選	28人	7組	各組上位2位+6名
			＜ 整　氷 ＞			
6	選手権男子	500m	予選	35人	7組	各組上位2位+6名
			＜ 全 面 整 氷 ＞ ※昼食等			
7	選手権女子	1500m	準決勝	21人	3組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
8	選手権男子	1500m	準決勝	21人	3組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
			＜ 整　氷 ＞			
9	選手権女子	1500m	A･B 決勝	7+7人	2組	
10	選手権男子	1500m	A･B 決勝	7+7人	2組	
			＜ 整　氷 ＞			
11	選手権女子	500m	準々決勝	20人	4組	各組上位2位+2名
12	選手権男子	500m	準々決勝	20人	4組	各組上位2位+2名
			＜ 整　氷 ＞			
13	選手権女子	500m	準決勝	10人	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
14	選手権男子	500m	準決勝	10人	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
			＜ 整　氷 ＞			
15	選手権女子	500m	A･B 決勝	5+5人	2組	
16	選手権男子	500m	A･B 決勝	5+5人	2組	

17:57　競技終了予定

◎2日目　11月29日(日)　リンク開場　7:30

8:55　主要競技役員紹介

9:00　競技開始

17	選手権女子	1000m	予備予選(1～5組)	48人	5組	各組上位2位+8名
			＜ 整　氷 ＞			
	選手権女子	1000m	予備予選(6～10組)		5組	
			＜ 整　氷 ＞			
18	選手権男子	1000m	予備予選(1～6組)	60人	6組	各組上位2位+11名
			＜ 整　氷 ＞			
	選手権男子	1000m	予備予選(7～12組)		6組	
			＜ 製　氷 ＞			
19	選手権女子	1000m	予選	28人	7組	各組上位2位+6名
			＜ 製　氷 ＞			
20	選手権男子	1000m	予選	35人	7組	各組上位2位+6名
			＜ 整　氷 ＞			
21	選手権女子	1000m	準々決勝	20人	4組	各組上位2位+2名
22	選手権男子	1000m	準々決勝	20人	4組	各組上位2位+2名
			＜ 整　氷 ＞			
23	選手権女子	1000m	準決勝	10人	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
24	選手権男子	1000m	準決勝	10人	2組	A決勝　各組1位・2位+1名 B決勝　各組3位・4位+1名
			＜ 整　氷 ＞			
25	選手権女子	1000m	A･B 決勝	5+5人	2組	
26	選手権男子	1000m	A･B 決勝	5+5人	2組	

14:40　競技終了予定

参加選手

【女子】　48 名

No.	氏名	氏名カナ	所属
1	髙橋　花菜	タカハシ　ハナ	トヨタ自動車
2	仲野　六花	ナカノ　リッカ	中京大学
3	犬塚　莉帆	イヌヅカ　リホ	阪南大学
4	田中　梨椰	タナカ　リヤ	ひょうご SSC
5	菊池　萌水	キクチ　モエミ	ＫＨネオケム株式会社
6	嶋田　利渚	シマダ　リナ	関西学院大学
7	山口　楠生	ヤマグチ　ナツキ	高崎健大
8	宮下　葵琉	ミヤシタ　アイル	サテライト SC
9	石川　優希	イシカワ　ユウキ	関西学院大学
10	石井　更紗	イシイ　サラサ	相模原 SSC
11	奥野　湖々奈	オクノ　ココナ	立教大学
12	吉澤　葵	ヨシザワ　アオイ	早稲田大学
13	矢﨑　結美子	ヤザキ　ユミコ	山梨学院大学
14	大原　陽菜	オオハラ　ヒナ	福岡 SSC
15	椚瀬　あかり	クヌギセ　アカリ	高崎健大
16	井上　暖乃美	イノウエ　ノノミ	沖学園
17	羽根　美夢希	ハネ　ミユキ	関西学院大学
18	清水　凜	シミズ　リン	稲門スケートクラブ
19	吉澤　舞	ヨシザワ　マイ	地球環境高校
20	石川　明美	イシカワ　アケミ	ひょうご SSC
21	東野　咲空	トウノ　サラ	滋賀スピードクラブ
22	西岡　美咲	ニシオカ　ミサキ	神奈川大学
23	古屋　由凪	コヤ　ユンナ	ひょうご SSC
24	桐生　希	キリウ　ノゾミ	神奈川大学
25	松本　怜華	マツモト　レイカ	阪南大学
26	白岩　千実	シロイワ　チサネ	山梨学院大学
27	宮下　心夢	ミヤシタ　ミユウ	山梨学院大学
28	金井　天音	カナイ　アマネ	東北高校
29	平井　佐和	ヒライ　サワ	岡山 SSC
30	鈴木　裕里菜	スズキ　ユリナ	日本ｴｺｼｽﾃﾑ一宮中日 SC
31	吉澤　心美	ヨシザワ　ココミ	帝産クラブ
32	小池　莉乃	コイケ　リノ	M エイトクラブ
33	田中　美愛	タナカ　ウサ	京都アクアリーナ SC
34	小林　明日風	コバヤシ　アスカ	山梨学院高校
35	岡　陽奈乃	オカ　ヒナノ	広島 SSC
36	中野　早稀	ナカノ　サキ	ひょうご SSC
37	鈴木　一華	スズキ　イチカ	水戸 SSC
38	東野　優花	トウノ　ユナ	滋賀スピードクラブ
39	鈴木　絵里菜	スズキ　エリナ	日本ｴｺｼｽﾃﾑ一宮中日 SC
40	丹羽　智里	ニワ　チサト	滋賀スピードクラブ
41	松本　芽唯	マツモト　メイ	佐和高校
42	古川　碧	フルカワ　アオイ	相模原 SSC
43	島田　あさ陽	シマダ　アサヒ	Red Oval Sapporo
44	濱田　ひまり	ハマダ　ヒマリ	Red Oval Sapporo
45	橋本　晴	ハシモト　ハル	サテライト SC
46	新村　絢紗	シンムラ　アヤサ	岡山 SSC
47	小林　千織	コバヤシ　チオリ	徳島ショートクラブ
48	橋本　麻利	ハシモト　マリ	京都大学

【男子】 60 名

No.	氏名	氏名カナ	所属
51	林　大剛	ハヤシ　ダイゴ	中京大学
52	夏目　笑	ナツメ　エム	中京大学
53	井上　幹皓	イノウエ　ミキヒロ	HSC
54	三好　瑛久	ミヨシ　テルヒサ	関西学院大学
55	石原　悠生	イシハラ　ハルキ	阪南大学
56	油井　凪音	ユイ　ナギト	南牧中学校
57	宮部　要	ミヤベ　カナメ	小海高校
58	森　瑛一朗	モリ　エイイチロウ	沖学園
59	千葉　優輝	チバ　ユウキ	関西学院大学
60	鬼田　来人	キダ　ライト	中京大学
61	松津　明希	マツヅ　ハルキ	阪南大学
62	並木　碧飛	ナミキ　リクト	山梨学院大学
63	渡部　稜太	ワタベ　リョウタ	清風高校
64	矢﨑　雅登	ヤザキ　マサト	山梨学院高校
65	阿部　恵大	アベ　ケイタ	トヨタ自動車
66	播磨　亮汰	ハリマ　リョウタ	神奈川大学
67	許　嘉升	キョ　カショウ	慶應義塾大学
68	越智　大翔	オチ　ダイト	愛媛県競技力向上対策本部
69	安藤　蒼人	アンドウ　ソウト	ひょうご SSC
70	古川　翼	フルカワ　ツバサ	愛媛県競技力向上対策本部
71	松林　佑倭	マツバヤシ　ユイ	ｱﾝﾘ･ｼｬﾙﾊﾟﾝﾃｨｴ
72	島村　優太	シマムラ　ユウタ	法政大学
73	石井　桜汰	イシイ　オウタ	トヨタ自動車
74	土屋　源輝	ツチヤ　ゲンキ	愛媛県競技力向上対策本部
75	山口　撞親	ヤマグチ　ヒロチカ	阪南大学
76	前田　耕助	マエダ　コウスケ	ひょうご SSC
77	榛村　慧	シンムラ　ケイ	慶應義塾大学
78	髙橋　二翔	タカハシ　カズト	英明フロンティア中高
79	地主　埜皇	ジヌシ　ソオウ	神奈川大学
80	江平　昂太	エヒラ　コウタ	神奈川大学
81	渡邊　啓太	ワタナベ　ケイタ	阪南大学
82	髙木　省吾	タカギ　ショウゴ	関西学院大学
83	中澤　奏仁	ナカザワ　カナト	山梨学院高校
84	境田　稜	サカイダ　リョウ	相模原 SSC
85	権丈　蒼太朗	ケンジョウ　ソウタロウ	阪南大学
86	馬場　雄大	ババ　ユウダイ	関西学院大学
87	小林　大師	コバヤシ　タイシ	山梨学院高校
88	鈴木　孝嘉	スズキ　タカヒロ	神奈川大学
89	河口　真	カワグチ　シン	相模原 SSC
90	岩村　理史	イワムラ　リヒト	福岡 SSC

※次ページへ続く

【男子】

No.	氏名	氏名カナ	所属
91	吉澤　忍	ヨシザワ　シノブ	南牧中学校
92	神長　輝	カミナガ　テル	小海高校
93	岡本　丈道	オカモト　タケミチ	綾羽高校スケート部
94	田中　達也	タナカ　タツヤ	東北高校
95	阿部　瀧獅	アベ　ソウシ	山梨学院大学
96	山中　壇	ヤマナカ　ダン	神奈川大学
97	一木　碧月	イチキ　ミヅキ	相模原 SSC
98	森岡　空良	モリオカ　ソラ	京都大学
99	山口　透空	ヤマグチ　トア	ひょうご SSC
100	岸　寛生	キシ　ヒロキ	山梨学院高校
101	間宮　皐	マミヤ　サツキ	立命館大学
102	吉岡　佑真	ヨシオカ　ユウマ	サンコージュニア
103	津堅　光祐	ツケン　コウスケ	相模原 SSC
104	元木　貴一	モトキ　キイチ	関西学院大学
105	島田　創史	シマダ　ソウシ	Red Oval Sapporo
106	今井　幹大	イマイ　カンタ	サテライト SC
107	佐藤　圭悟	サトウ　ケイゴ	相模原 SSC
108	金子　直樹	カネコ　ナオキ	岩手県連
109	山中　頼	ヤマナカ　ライ	川上中学校
110	芝崎　辰巳	シバザキ　タツミ	相模原 SSC

全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会 歴代優勝者

回数	日程	開催場所(主管)	女子		男子	
			氏名	所属	氏名	所属
1	1977.11.2～3	豊橋(愛知)	加藤 美善	名古屋ク	戸田 博司	中京大学
2	1978.11.3～4	ミナミ(岐阜)	加藤 美善	愛女商高	戸田 博司	中京大学
3	1979.11.4～5	ミナミ(岐阜)	加藤 美善	愛女商高	戸田 博司	中京大学
4	1980.11.3～4	ミナミ(岐阜)	加藤 美善	愛女商高	戸田 博司	中京大学
5	1981.11.1～2	名古屋(愛知)	加藤 美佳	中京大学	石原 辰義	佐賀ス
6	1982.11.3～4	ミナミ(岐阜)	加藤 美善	西武	杉尾 憲一	西濃運輸
7	1983.11.6～7	邦和(愛知)	獅子井 英子	メリーメント	石原 辰義	西濃運輸
8	1984.11.3～4	臨海(大阪)	獅子井 英子	西濃運輸	石原 辰義	西濃運輸
9	1985.11.2～3	品川(東京)	木下 真理子	帝産オート	石原 辰義	西濃運輸
10	1986.11.8～9	神戸(兵庫)	獅子井 英子	西濃運輸	赤坂 雄一	帝産オート
11	1987.3.28～29	邦和(愛知)	獅子井 英子	西濃運輸	石原 辰義	西濃運輸
12	1988.11.5～6	臨海(大阪)	木下 真理子	帝産オート	赤坂 雄一	帝産オート
13	1989.11.4～5	邦和(愛知)	山田 伸子	武蔵野高	赤坂 雄一	帝産オート
14	1990.11.3～4	野辺山(東京)	山田 伸子	芝興産	石原 辰義	西濃運輸
15	1991.11.2～3	神戸(兵庫)	内藤 三恵	帝産ク	石原 辰義	西濃運輸
16	1992.10.30～11.1	臨海(大阪)	山田 乃珠子	芝興産	石原 辰義	西濃運輸
17	1993.10.23～24	神戸(兵庫)	椿 文子	帝産オート	石原 辰義	西濃運輸
18	1994.10.29～30	野辺山(東京)	勅使川原 郁恵	愛知女子高	植松 純	ユニマット
19	1995.11.4～5	名古屋(愛知)	勅使川原 郁恵	愛知女子高	寺尾 悟	中京大学
20	1996.11.2～3	江戸川(東京)	田中 千景	長野体協	寺尾 悟	中京大学
21	1997.10.25～26	名古屋(愛知)	勅使川原 郁恵	中京大学	篠原 祐剛	山梨学院大学
22	1998.11.14～15	江戸川(東京)	勅使川原 郁恵	中京大学	寺尾 悟	中京大学
23	1999.11.6～7	江戸川(東京)	田中 千景	茅野高教員	寺尾 悟	トヨタ自動車
24	2000.11.11～12	名古屋(愛知)	田中 千景	長野教員ク	寺尾 悟	トヨタ自動車
25	2001.1.6～7	野辺山(東京)	田中 千景	長野教員ク	西谷 岳文	メッツ
26	2002.11.9～10	江戸川(東京)	勅使川原 郁恵	赤塚 SC	西谷 岳文	サンコー
27	2003.11.10～11	福岡(福岡)	勅使川原 郁恵	赤塚 SC	西谷 岳文	サンコー
28	2004.11.6～7	神戸(兵庫)	田中 千景	岡谷東高教員	寺尾 悟	トヨタ自動車
29	2005.10.22～23	野辺山(東京)	神野 由佳	ALSOK 総合警備	寺尾 悟	トヨタ自動車
30	2006.11.11～12	江戸川(東京)	神野 由佳	ALSOK 総合警備	伊藤 潤二	山梨学院大学
31	2007.11.10～11	敦賀(福井)	桜井 美馬	武蔵野学院	寺尾 悟	トヨタ自動車
32	2009.3.28～29	前橋(群馬)	吉田 麻里絵	岡山操山高校	伊藤 潤二	山梨学院大学
33	2010.3.27～28	神戸(兵庫)	坂下 泰子	神奈川大学	上村 大輔	大阪経済大学
34	2011.3.26～27	京都(京都)	齋藤 仁美	神奈川大学	渡辺 啓太	阪南大学
35	2012.3.24～25	小瀬(山梨)	齋藤 仁美	神奈川大学	桜井 雄馬	岐阜ｽｹｰﾄｸﾗﾌﾞ
36	2013.3.16～17	なみはや(大阪)	吉田 麻里絵	慶應義塾大学	渡辺 啓太	阪南大学
37	2014.3.15～16	京都(京都)	吉田 麻里絵	慶應義塾大学	横山 大希	関西学院大学
38	2014.11.29～30	野辺山(東京)	酒井 裕唯	保健科学グループ	世界 明斗	トヨタ自動車
39	2015.11.28～29	ポートアイランド(兵庫)	渡邉 碧	武蔵野学院	坂爪 亮介	(株)タカショー
40	2016.11.26～27	江戸川(東京)	菊池 萌水	稲門ｽｹｰﾄｸﾗﾌﾞ	坂爪 亮介	(株)タカショー
41	2017.11.25～26	ポートアイランド(兵庫)	菊池 萌水	稲門ｽｹｰﾄｸﾗﾌﾞ	岩下 聖	福井県体育協会
42	2018.11.24～25	江戸川(東京)	小池 佑奈	中京大学	林 伊吹	地球環境高校
43	2019.11.23～24	ポートアイランド(兵庫)	山名 里奈	山梨学院大学	横山 大希	トヨタ自動車
44	2020.11.28～29	郡山(福島)	小池 佑奈	中京大学	林 伊吹	トヨタ自動車
45	2021.11.27～28	野辺山(東京)	山名 里奈	山梨学院大学	林 康生	地球環境高校
46	2022.11.26～27	ポートアイランド(兵庫)	山名 里奈	滋賀県ｽﾎﾟｰﾂ協会	横山 大希	トヨタ自動車
47	2023.11.25～26	野辺山(東京)	関口 綾野	南牧中学校	林 康生	中京大学
48	2024.11.23～24	野辺山(東京)	金井 莉佳	日本大学	和田 拓実	阪南大学
49	2025.11.22～23	ポートアイランド(兵庫)	長森 遥南	ｱﾝﾘ･ｼｬﾙﾊﾟﾝﾃｨｴ	林 伊吹	トヨタ自動車
50	2026.11.28～29	野辺山(神奈川)				

ショートトラック日本記録

【女子】

距離	記録	氏名	所属	競技会	期日	会場
500m	42.829	菊池 純礼	富士急行	北京 2022 オリンピック	2022/2/5	中国・北京
1000m	1:27.785	清水 小百合	中京大学	ワールドカップ	2012/10/19	カナダ・カルガリー
1500m	2:18.526	山名 里奈	滋賀県 スポーツ協会	ワールドツアー	2024/11/3	カナダ・モントリオール

【男子】

距離	記録	氏名	所属	競技会	期日	会場
500m	39.898	宮田 将吾	日本通運(株)	第 37 回全日本 距離別選手権	2026/10/3	帝産アイススケートトレーニングセンター
1000m	1:22.390	佐々木 泰雅	小海高校	世界ジュニア 選手権	2026/1/30	アメリカ・ソルトレークシティ
1500m	2:09.240	吉永 一貴	名経大市邨	ワールドカップ	2016/11/13	アメリカ・ソルトレークシティ

ショートトラック日本ジュニア記録

【女子】

距離	記録	氏名	所属	競技会	期日	会場
500m	43.204	関口 綾野	小海高校	世界ジュニア 選手権	2026/2/1	アメリカ・ソルトレークシティ
1000m	1:28.758	関口 綾野	小海高校	世界ジュニア 選手権	2025/2/28	カナダ・カルガリー
1500m	2:19.569	関口 綾野	南牧中学校	第 46 回 全日本選手権	2024/1/7	帝産アイススケートトレーニングセンター

【男子】

距離	記録	氏名	所属	競技会	期日	会場
500m	40.290	佐々木 泰雅	小海高校	世界ジュニア 選手権	2026/1/29	アメリカ・ソルトレークシティ
1000m	1:22.390	佐々木 泰雅	小海高校	世界ジュニア 選手権	2026/1/30	アメリカ・ソルトレークシティ
1500m	2:09.240	吉永 一貴	名経大市邨	ワールドカップ	2016/11/13	アメリカ・ソルトレークシティ

全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会 大会記録

【女子】

距離	記録	氏名	所属	開催回次	期日	会場
500m	44.440	黒川 輝衣	ヨコハマタイヤジャパン	第 45 回	2021/11/27	野辺山
1000m	1:31.175	金井 莉佳	日本大学	第 48 回	2024/11/24	野辺山
1500m	2:24.095	菊池 純礼	小海高校	第 35 回	2012/3/24	小瀬

【男子】

距離	記録	氏名	所属	開催回次	期日	会場
500m	41.123	和田 拓実	阪南大学	第 49 回	2025/11/22	神戸
1000m	1:24.491	菊池 耕太	社会医療法人 恵仁会	第 49 回	2025/11/23	神戸
1500m	2:13.543	林 大剛	中京大学	第 49 回	2025/11/22	神戸

MEMO

ショートトラック競技別NTC

TEISAN ICESKATE TRAINING CENTER

帝産アイススケート トレーニングセンター

－長野県南牧村野辺山－



ショートトラックに特化した
ムービングマットリンク。

選手の挑戦を、設備と環境で支える。
そして、私たちも挑戦を続ける。

充実の付帯施設



01 TRAINING ROOM | 充実のトレーニング機器



02 FIELD | 芝生広場で陸上練習

トレーニング施設の隣に 休む場所がある。

リンクと宿舎が隣接。
練習に集中できる合宿環境です。

頑張る選手を、帝産ロッヂは応援します。

TEL 0267-98-2861

長野県南佐久郡南牧村野辺山1003

